

## 競技注意事項

- 1 本競技会は 2024 年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会の要項により運営する。
- 2 出場選手は胸と背に高体連ナンバーカード（中学生は中体連ナンバーカード）をつける。ただし、跳躍競技に出場する者は胸または背の一方だけでよい。  
腰ナンバー標識（レーンナンバーカード）は右腰やや後方に必ずつけること。  
1500m以上の種目での胸レーンナンバーカード・腰レーンナンバーカードの配布回収はしない。  
各自で胸レーンナンバーカード・腰レーンナンバーカードを準備すること。（背側は不要）  
大きさは胸：縦20cm×横25cm白布に太さ2cmで。番号はレーン番号。男子は黒字。女子は赤字。腰：縦12cm×横18cm黄色か白布に太さ2cm。番号はレーン番号。男女とも黒字。
- 3 選手の招集は、それぞれの競技のスタート地点またはピットで行い（現地）、その場所で点呼を受ける。招集完了時刻は、プログラム記載の通りとする。
- 4 トラック競技の組・走路順及びフィールド競技の試技順はアスリートランキング記載の通りとする。但し、招集完了時点で棄権者が多いときはトラック競技の組・走路を変更することもある。
- 5 男女100mは、予選の記録によりA・Bに分けて決勝を行う。
- 6 フィールド競技はトップ8の試技を2回実施する。
- 7 持参した投てき用具を競技に使用する場合は、9時30分までに本部にて検定を受ける。また、棒高跳のポールは競技場所での検査を行う。
- 8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。但し、天候等の状況により変更することもある。

		練習	
走高跳	男	1m50・80	1m55より5cmずつ、1m85より3cmずつ上げる
	女	1m20・40	1m25より5cmずつ、1m45より3cmずつ上げる
棒高跳		出場選手の状況により、その場で決めて行う。	

- 9 スパイクピンは、9mm以下のオールウェザー用のものを使用すること。  
但し、走高跳・やり投は12mm以下のものとする。
- 10 リレーに出場するチームは所定のリレーオーダー用紙1部に記入し、招集開始時刻60分前までに総務（スタンド下）に提出すること。
- 11 ハードル及び各マット等の準備・片付けは、手の空いている参加者全員で行うこと。
- 12 ゴミは、各校・各自が責任を持って持ち帰ること。

※本記録会の結果は、マスメディアによって公表される場合があります。結果には順位・記録の他、競技者の氏名、所属、都道府県、学年が含まれます。